

平成 25 年 2 月 鹿島市定例記者会見

日 時 平成 25 年 2 月 15 日 (金) 13 時 30 分～

場 所 市役所 3 階庁議室

1. 開 会

2. 市からのお知らせ

- (1) JR 肥前鹿島駅バリアフリー化整備工事完成セレモニーを開催します (企画課) ・ P.1
- (2) 定住促進住宅古枝住宅の入居者を募集します (まちなみ建設課) ・ ・ ・ ・ ・ P.3
- (3) 第 27 回鹿島市みんなの集いを開催します (生涯学習課) ・ ・ ・ ・ ・ P.4

3. 行事予定 (市からのお知らせ分を除く)

2 月 24 日 (日) 第 62 回公認鹿島祐徳ロードレース大会

※ 23 日 (土) には同大会「招待選手を励ます会」を開催

3 月 3 日 (日) 第 26 回北鹿島ふれあいまつり 9 時 30 分～ 北鹿島小

3 月 16 日 (土) 海の森事業植樹祭 10 時～ 本城国有林

4. 団体等からのお知らせ

- (1) 鹿島おどり実行委員会からのお知らせ
- (2) かしま市民立楽修大学からのお知らせ
- (3) 農商工連携による大豆ドレッシングの開発について ・ ・ ・ ・ ・ P.6

5. 記者との意見交換

6. 閉 会

次回は 3 月議会前記者会見 2 月 22 日 (金) 10 時～ 市役所 3 階庁議室 問合せ・連絡先 総務部企画課 TEL63-2101 三ヶ島、川原

佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

企画課

件名	JR肥前鹿島駅バリアフリー化整備工事完成セレモニーを開催します
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">・平成25年3月1日から新通路等利用開始・上記に伴う完成セレモニーを平成25年3月1日(金)8時30分より行う。
説明	<p>1 工事概要</p> <ul style="list-style-type: none">・期間 平成23年10月～平成25年3月(1年6ヶ月)・費用 261,000,000円 内: 国87,000,000円、JR87,000,000円 県43,500,000円、市43,500,000円・内容 エレベーター1基設置(11人乗り)、通路新設(約20m)、地下道、手摺り、点字ブロック、ホームの嵩上げ(約10cm)、階段付替え等 <p>2 完成セレモニー</p> <ul style="list-style-type: none">・期日 平成25年3月1日(金)8時30分～9時・内容 テープカット、通り初め <p>※ 通路利用は、当日始発から開始する。</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属 総務部企画課企画係

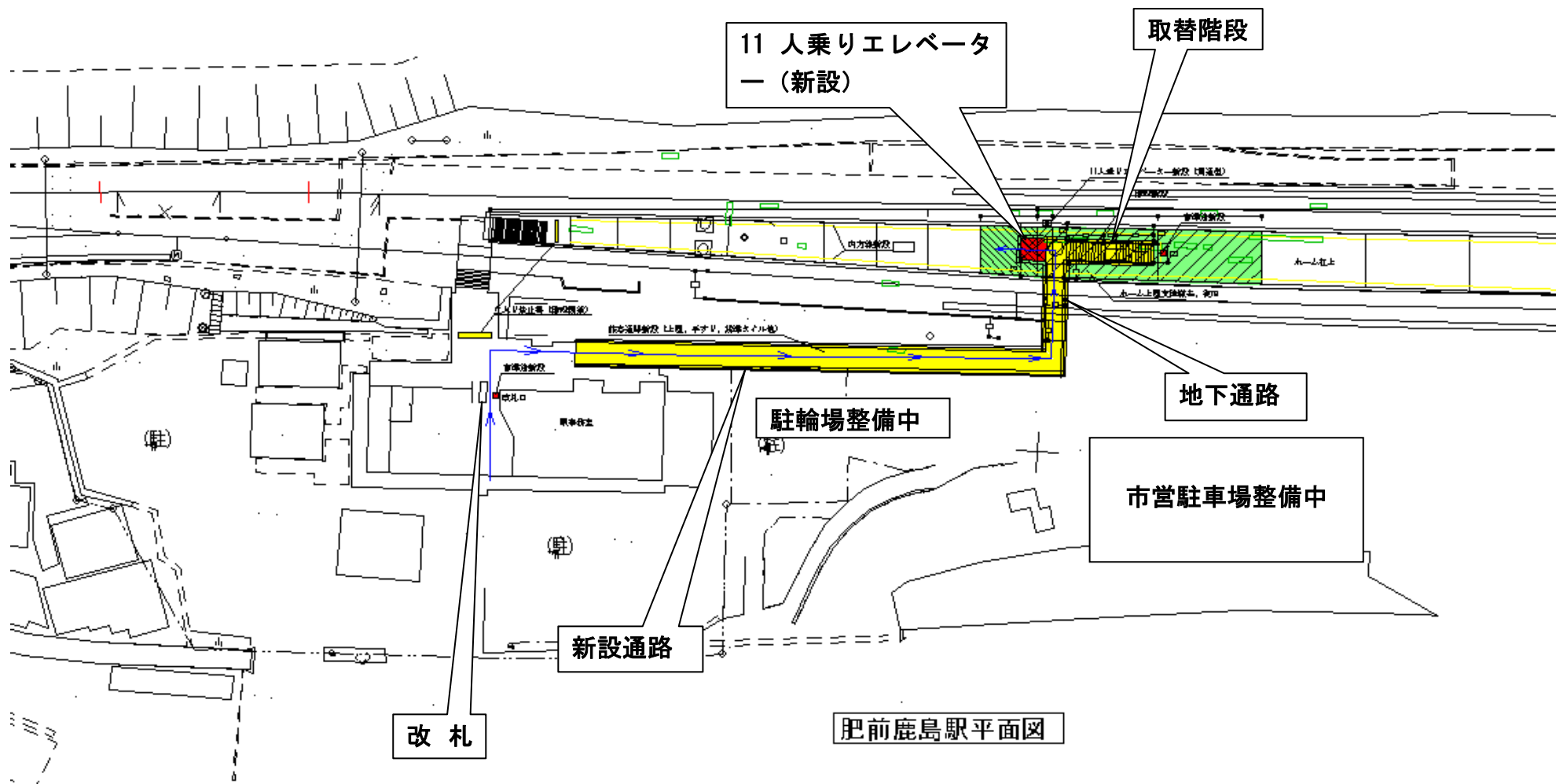
氏名 吉牟田 剛

TEL 0954-63-2101

FAX 0954-63-2129

Mail kikaku@city.saga-kashima.lg.jp

○肥前鹿島駅バリアフリー整備内容箇所



佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名 建設環境部 まちなみ建設課

件名	定住促進住宅古枝住宅の入居者を募集します
アピールポイント	現在、古枝にある雇用促進住宅を平成25年4月から定住促進住宅として管理運営します。鹿島市への移住及び定住を促進する住宅として活用し、低家賃で住宅を供給します。
説明	<p>定住促進住宅に入居希望される方を募集します。</p> <p>【所在地】 鹿島市古枝甲956-2、鹿島市古枝甲956-17 【住宅概要】 5階建エレベーターなし。間取りは全て3DK。駐車場有り。家賃は28,000円～33,000円(棟・階数により変動)。敷金は家賃の2ヵ月分。 ※市外からの転入者に対する優遇措置有り。</p> <p>【対象者】 平成25年4月1日から定住促進住宅に入居を希望される方 ※入居できる条件があります。</p> <p>【募集戸数】 55戸 【申込書】 2月17日(日)から「入居申し込みのご案内」を配布します。 ※2月17日(日)は配布しますが、その後土日は除きます。 ※市のホームページからもダウンロードできます。</p> <p>【受付期間】 市外からの申し込み優先期間 2月25日(月)～3月1日(金) 9時～18時 通常受付期間(市外からの申し込みも受付いたします) 3月4日(月)～3月8日(金) 9時～18時</p> <p>【抽選日】 3月15日(金) ※規則で定める優先順位をもとに抽選会を実施します。</p>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属	建設環境部 まちなみ建設課
氏名	江島 裕臣
TEL	0954-63-3415
FAX	0954-63-2313
Mail	toshi@city.saga-kashima.lg.jp

佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

生涯学習課

件名	第27回鹿島市みんなの集いを開催します
アピールポイント	市内でいろいろな分野で活動する団体の活動発表や作品展示・即売、青空市場等を行います。昨年度は、「元気な鹿島」を多くの市民の皆さんに堪能していただきました。今年度は、稲葉ゆう子さん率いる鹿島にわか劇団「はっぴい♥かむかむ」を招いて、本会の今年度のテーマである環境、特に地球温暖化についてみんなで考えたいところです。またオリジナルの演目でも楽しんでほしいと思っています。
説明・	<p>とき 3月10日(日) 10時～15時10分</p> <p>ところ 鹿島市民会館</p> <p>内容 9時30分 →●受付開始、青空市場、展示 10時～ →●開会セレモニー 10時30分～ →●医学講座 [高齢者肺炎の治療と予防] 講師 呼吸器内科 中原快明(よしあき)先 (織田病院医師)</p> <p>生 ●ステージ発表 13時30分～ →●記念公演 かしまんにわか一座 はっぴい♥かむかむ 第1部「ストップ温暖化にわか劇場(佐賀県 監修)」 第2部「はっぴい♥かむかむオリジナル」</p> <p>その他 入場整理券500円が必要です。 (市役所2階生涯学習課及びエイブルで購入できます。)</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

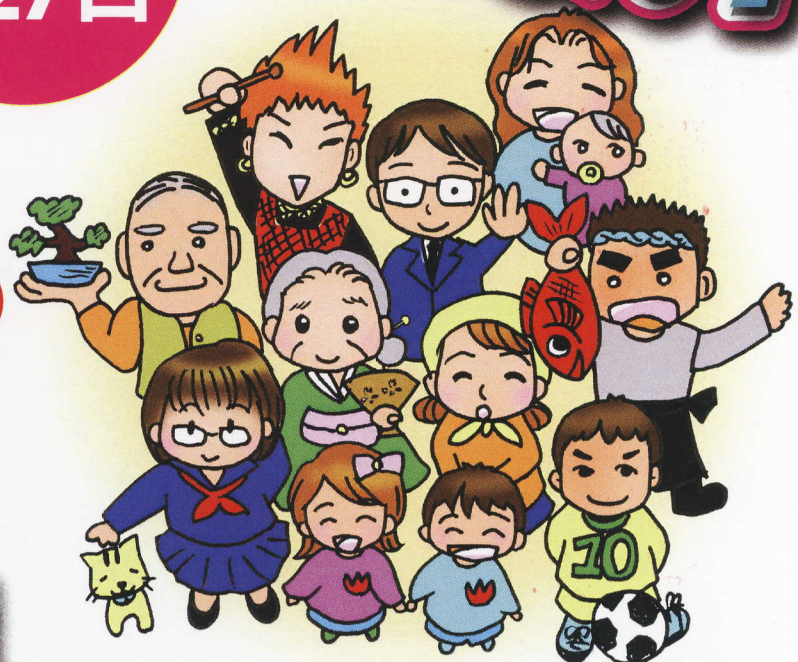
本件に関する問合せ先

所属	生涯学習課社会教育係
氏名	係長 峰松正典
TEL	0954-63-2125
FAX	0954-63-2129
Mail	shougai09@city.saga-kashima.lg.jp

鹿島市みんなの集い

第27回

2013年
3月10日 日
 10:00▶15:00 受付開始 9:30～
鹿島市民会館



イラスト：中村さやか

- 10:00 開会セレモニー (市民会館内)
- ステージ発表 (市民会館内)
 - ①医学講座 ⑤フログコーラス
 - ②大正琴桜樹会 ⑥扇寿会
 - ③リズムダンス月曜会 ⑦リズムダンス鹿島
 - ④心の風車バンド ⑧ほとめき会
- 医学講座 ～高齢者肺炎の治療と予防～
 呼吸器内科 中原快明 先生
 (医療法人祐愛会 織田病院)

- 9:30～ 展示 (市民会館内)
 - ・食生活改善推進協議会
 - ・編み物友の会
 - ・JA女性部



- 9:30～ 青空市場 (テント内)
 - ・いなりの里 ・鹿島福祉作業所
 - ・JA食品加工 ・シルバー女性部
 - ・能美の郷 ・鹿島友の会
 - ・道の駅鹿島 ・支援センターザ鹿島
 - ・ひまわり作業所 ・水とまちなみの会
 - ・たちばな学園

13:30～ 記念公演テーマ「笑いは地球を救う」
 かしまんにわか一座
はっぴい♥かむかむ



～演目～
 1部 ストップ温暖化にわか劇場 (佐賀県監修)
 2部 「はっぴい♥かむかむオリジナル」
 はっぴい♥かむかむとは…
 2000年に結成。鹿島地方の方言を使って、親子の情愛、家族愛、友情、隣人愛などを人情喜劇仕立てで表現する「かしまんにわか劇団」。「笑う門にははっぴいかむかむ」をモットーに、こたつに入ってるような、ほっこりした笑いが特徴。佐賀県内外で活躍中。「かしまんにわかであごのひっぱずるっことわるうて目ん玉のどくつことになあて、心ゆくまで楽しんでくんしゃいね」 座長 稲葉ゆう子

入場整理券が必要です
500円 鹿島市生涯学習課
 エイブル等にて発売

お問い合わせ／鹿島市みんなの集い実行委員会事務局
 TEL 0954-63-2125 (鹿島市役所 生涯学習課内)
 主催：鹿島市みんなの集い実行委員会 共催：鹿島市・鹿島市教育委員会

平成25年度 第1回えいぶる事業 「第11回エイブル祭り」

日時：平成25年 5月12日(日)～19日(日)

場所：エイブル全館 エイブルホール、1階エントランス、2階交流プラザ、3階生活工房A

主催：かしま市民立楽修大学

今年も、「エイブル祭り」においてフリーマーケットを開催します。

【と き】平成25年 5月18日(土)9時～16時

*小雨決行、雨天の場合は 19日(日) に延期します。

【と ころ】エイブル駐車場

【申込締切】平成25年4月12日(金) *先着順で1団体1区画

【申込方法】エイブルに設置している申込用紙に、必要事項をご記入の上、楽修大学(エイブル2階)にお持ちいただくか、FAXでお申し込みください。なお、申込用紙は楽修大学ホームページからダウンロードできます。 アドレス <http://www.kashima-gakushu.com/>

【問合せ先】かしま市民立楽修大学 TEL：0954-63-2138 FAX：0954-63-3424

平成25年度 えいぶる事業 ラインナップ

開催日時	演 目	開催場所	内 容
5/12(日) ～ 5/19(日)	第1回えいぶる事業 エイブル祭り	エイブル 全館 & ホール	楽大生、エイブル利用者の生涯学習の成果発表 12日(日)はオープニングセレモニー、「はっぴい♡かむかむ」のにわか公演あり。 18日(土)はフリーマーケット、カレー販売等もあり。
6/22(土) 19:00～	第2回えいぶる事業 沖仁 ギターデュオ コンサート	エイブル ホール	沖仁(おき・じん)は、スペイン第5回ムルシア“ニーニョ・リカルド”フラメンコギター国際コンクールで、日本人で初めて優勝したスーパーギタリスト。 今回はゲストを迎え、ギターのデュオコンサートを行います。
8/4(日) 18:30 予定	第3回えいぶる事業 宝くじまちの音楽会 「岩崎宏美 with 宗次郎 ～心のふるさとを求めて～」	鹿島 市民会館	岩崎宏美(歌)と宗次郎(オカリナ)によるコンサート。 二部構成で二部には市民参加(合唱)あり。 宝くじの助成により、特別料金になっています。

※以後の事業も決まり次第、順次ご報告いたします。

H25. 2 月～3 月床の間コーナー

鹿島の「芸術」を育てた美術教師たち 展

～佐々木義政を中心に～

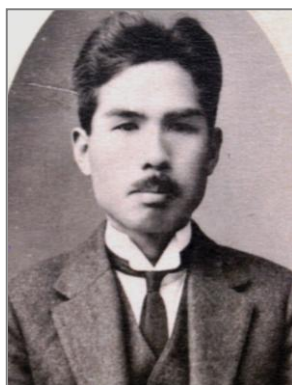


開催のご案内

2 月・3 月の床の間コーナーは、20 年以上鹿島中学校に美術教師として勤務し、「チャップリン」という愛称で親しまれていた佐々木義政の寄贈作品を中心に、その教え子である岩永京吉や鈴田照次、同時代の美術教師中尾篤一の作品もあわせてご紹介します。

◆展示期間 平成 25 年 2 月 3 日 (日)～3 月 30 日 (土)

◆場 所 鹿島市生涯学習センター・エイブル 2 階 床の間コーナー



佐々木義政 (昭和 4 年)

佐々木義政は、香川県生まれの図画 (美術) 教師。東京美術学校 (現東京芸大) 日本画科を卒業後、昭和 2 年から昭和 25 年まで 20 年以上鹿島中学校に勤務し、「チャップリン」という愛称で親しまれながら、子どもたちに美術を教えました。その教え子には、洋画家の納富進、染色家の鈴田照次、日本画家の岩永京吉らがあり、一方、鹿島高等女学校には佐々木と同時代の美術教師として、中尾篤一がいました。

佐々木は展覧会等には出品しておらず、作品をこれまで見ることはできませんでしたが、今回、ご遺族のご好意により鹿島市に作品が寄贈されることになりました。これを記念して、床の間コーナーで佐々木義政の寄贈作品を初公開するとともに、鹿島における美術教育の「今」につながる流れを概観します。



2 月 佐々木義政の寄贈作品を中心に展示

3 月 佐々木義政とその教え子たちの作品を展示

◆佐々木義政 プロフィール◆

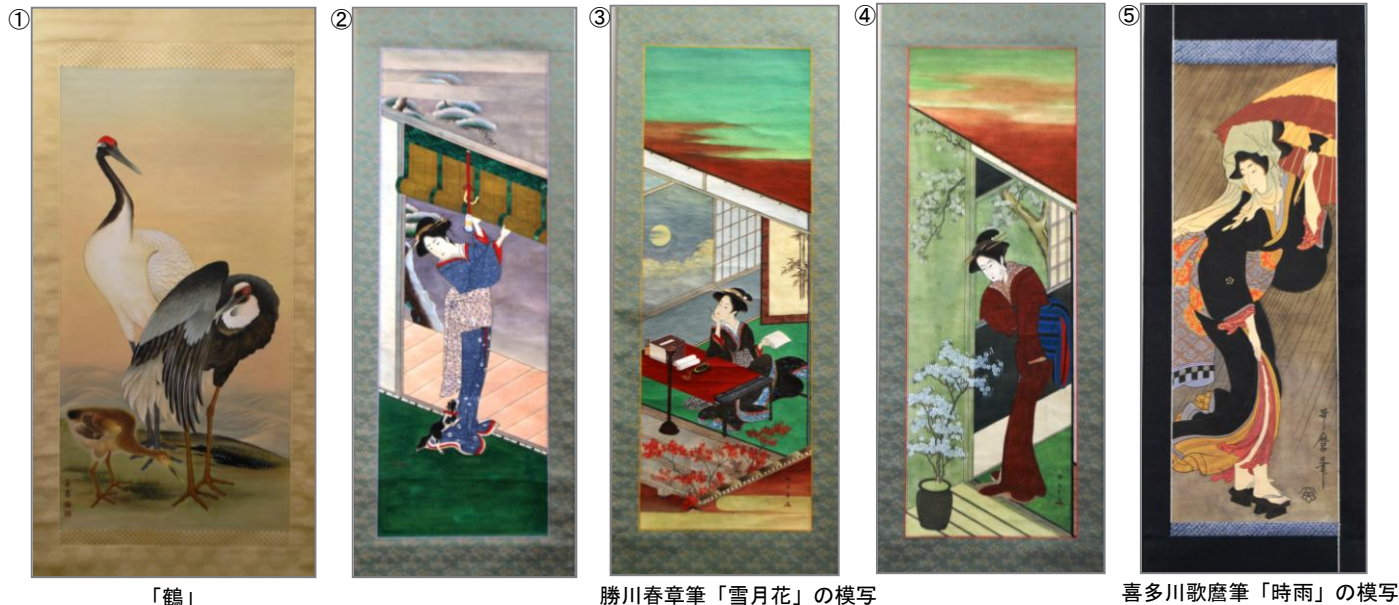
佐々木義政は、明治 25 年 (1892) 5 月 2 日香川県高松の浄土真宗寺院の次男として生まれる。高松中学校卒業後、東京美術学校日本画科に入学。大正 6 年 3 月に卒業するが、同 2 年在学中に特待生 (授業料免除) に選ばれている。また、川合玉堂に師事し、「玉」の一字をもらって自分の画号を「玉甫 (ぎょくほう)」とした。

卒業後は画家を目指していたが、大正 10 年、30 歳で徳島県立三好女学校の図画教師となり 5 年間勤める。その後、昭和 2 年 4 月から昭和 25 年 3 月まで佐賀県立鹿島中学校に図画教師として勤務した。退職後も、学制改革に伴い鹿島中学、鹿島高校に嘱託として勤めた。

鹿島中学校勤務時代、佐々木が指導した教え子には、納富進、野中 (岩永) 京吉、栗山 (鈴田) 照次らがあり、佐々木はそれは熱心に一生懸命指導したので、当時行われていた県立中学校合同の作品展では、いつも上位を鹿島中学校が占めていたという。

昭和 30 年頃、娘たちがいる東京に転居し、晩年は東京で絵を描いて暮らした。昭和 50 年 1 月に 83 歳で亡くなった。

佐々木義政の作品（①～⑤は2月に紹介、⑥は3月に紹介）



「鶴」

勝川春章筆「雪月花」の模写

喜多川歌麿筆「時雨」の模写



①～⑤は鹿島市への寄贈作品。
 (①は鹿島時代の作品、②～⑤は上京後の晩年の作品)
 ⑥は鹿島市立西部中学校蔵。
 (鹿島時代[昭和26年3月]の作品)
【人物紹介】
 勝川春章……江戸時代中期の浮世絵師。
 喜多川歌麿……江戸時代の国際的にもよく知られる浮世絵師。
 ペスタロッチ……スイスの教育実践家。スイスの片田舎で孤児や貧困の子などの教育に従事。
 (ヨハン・ハインリッヒ・ペスタロッチ)

K. グローブ画「ペスタロッチとシュタンツの孤児」の模写

(左の絵の裏側)

佐々木義政関連人物年表													
	1890年 (明治23年)	1900年 (明治33年)	1910年 (明治43年)	1920年 (大正9年)	1930年 (昭和5年)	1940年 (昭和15年)	1950年 (昭和25年)	1960年 (昭和35年)	1970年 (昭和45年)	1980年 (昭和55年)	1990年 (平成2年)	2000年 (平成12年)	2010年 (平成22年)
佐々木義政	1892(明治25年)		1917(大正6年)	1927(昭和2年)	鹿島中学校(教師として)	鹿島高等女学校(教師として)	上京	1975(昭和50年)					
中尾鳶一	1901(明治34年)			1929(昭和4年)	1937(昭和12年)								
納富進			1911(明治44年)	1924(大正13年)	1929(昭和4年)				1976(昭和51年)				
鈴木照次				1916(大正5年)	1929(昭和4年)	1934(昭和9年)	鹿島中学校(生徒として)						
岩永京吉			1917(大正6年)	1929(昭和4年)	1934(昭和9年)								2011(平成23年)

【佐々木義政の教え子たち】

- ▶ 納富進(洋画家)……日展や一水会展などに数多く入賞入選し、昭和41年に日展評議員となる。日展文部大臣賞、佐賀県文化功労賞受賞。(H22. 11・12月に床の間J-ナ展示)
- ▶ 鈴木照次(染色家)……鍋島更紗を復元し、木版摺更紗を発表。のごみ人形を創作。芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章受章。
- ▶ 岩永京吉(日本画家)……鹿島高校や鹿島実業高校、佐賀大学などで美術の指導にあたる。日展、県展など入賞。

【佐々木義政と同時代の教師】

- ▶ 中尾鳶一(日本画家)……鹿島高等女学校で図画(美術)教師を務めながら画作に励む。(H24. 4・5月に床の間J-ナ展示)

高齢者の レクリエーション講座

日時：平成25年3月17日(日)午後2時～

会場：エイブル1階 『いきいきルーム』

講師：佐賀女子短期大学非常勤講師

江口 英子 先生

定員：45名

申込み：2月17日(日)10時より受け付け開始

鹿島市民図書館 ☎0954-63-4343

対象者：介護サービスなどの仕事をされている方

地域ボランティアの方など高齢者のレクリエーションに興味のある方（参加費無料）



職場や地域で役立つレクリエーションがいっぱいです！
読み聞かせに活用できる絵本・紙芝居や介護の本の紹介もあります。



佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名 農商工連携推進室

件名	農商工連携による大豆ドレッシングの開発について
アピールポイント	鹿島で生産された大豆を使った新しい加工品の開発に取り組み、マヨネーズ風の大豆ドレッシングが出来ました。 販売に向けたサンプル品を紹介します。
説明	農商工連携の取組みとして、鹿島市で新しく栽培した普通の大豆よりオレイン酸を多く含む大豆を使いマヨネーズ風の大豆ドレッシングの商品化に取り組んでいます。 地元の農業者が生産した大豆を、市内の加工業者がペースト状に加工したものを原料にドレッシングが作られます。出来上がりは見た目も味もマヨネーズに近いものですが、卵を使っていないためコレステロールはゼロなど特徴のある仕上がりになっています。
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属	農商工連携推進室
氏名	山崎 公和
TEL	0954-63-3411
FAX	0954-63-2313
Mail	noshoko@city.saga-kashima.lg.jp